

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

平成 30 年 4 月 16 日

大山町議会議員 大杖 正彦



平成 30 年大山町議会議員研修報告書

1	日 時	平成 30 年 4 月 12 日 (木)～13 日 (金)	
2	研 修 地	滋賀県大津市 全国市町村国際文化研究所	
		(内 容)	(場 所)
3	研修内容	<p>講義項目 ;</p> <p>(1) 豊岡市の観光戦略とインバウンド</p> <p>講演者 : 兵庫県豊岡市長 中貝 宗治 氏</p> <p>京大法学部卒 (兵庫県庁、県議を経て 4 期目)</p> <p>規模は小さくとも世界から注目・尊敬される「小さな世界都市」を目指し、豊岡市で取り組んだコウノトリの野生復帰や使われなくなった公共施設を芸術劇団の稽古場として貸し出す等“環境と経済の共鳴”の具体例を講演。</p> <p>講義内容 ;</p> <p>*観光とは総合コミュニケーション、地域を訪れた人々は「この町は暖かく迎えている」かを雰囲気を感じる。</p> <p>それは、駅の案内所から一軒々々の店の対応など『おもてなし』にある！</p> <p>*特に印象に残った内容は、</p> <p>☆ インバウンド外国人の要望は何か？</p> <ul style="list-style-type: none">・日本固有の「歴史、文化、食」を楽しみたい。 <p>☆ インバウンドは、地元子どもたちが世界相手に挑戦できるビッグチャンスだ、</p> <p>そのために“Local&Global Communication”教育の取り組み、</p> <ol style="list-style-type: none">① ふるさと教育② 英語教育③ 体験教育 ; 小 4 と中 2 生徒が劇団員と稽古 <p>☆ 特色を活かした観光地域の活性化。</p> <ol style="list-style-type: none">① 城崎温泉 ; 浴衣・丹前・羽織・下駄の無料貸し出し、外湯への案内などで町を歩いてもらう→外国人に大人気。② 出石町 ; 但馬の小京都と呼ばれ、江戸時代のたたずまい、出石城跡・辰鼓楼・建立 600 年前の古寺での座禅・精進料理、明治時代の芝居小屋、名物出石蕎麦など探索コースの充実。	全国市町村国際文化研究所 2F 大ホール

(2) 観光立国と地方再生

～インバウンドが拓く地域の未来～

講演者：中村 好明 氏（日本インバウンド連合会理事長）

元ドン・キホーテ広報マーケティング責任者

中村氏は、3/27 米子コンベンションホールにて開催された「大山開山 1300 年祭」記念シンポジウムでもパネリストとして講演。

講義内容；

☆ 人口減、国内日本人旅行者は減だが、国際交流人口（インバウンド）は急上昇。

観光とは、何を売るか！物より、地域の暮らし（ライフスタイル）である。グローバル化する世界で、いかにローカル（独自性魅力）を守り・訴求するか。

☆ 観光立国とは哲学立国である。

我が町(City Identity)を知り、再発見し甦らせ磨き・高め・広める、そして稼ぐ。住民全員が主役（＝主権者）そして自覚を持ち良き納税者となる。

(3) 観光・地域振興のあり方を考える

～観光は地域を元気にできるか～

講演者；東 徹 氏（立教大学教授観光学部長）

講義内容；

☆ 観光資源はどこにでも眠っている。それをいかに観光対象にするかで理念は「観光振興は住民の手による町づくり」。

☆ 「観光の成果」は入込人数、消費額だけでない。

来た時は“ゲスト”、帰る時は“ファン”→リピーター＝地域のサポーター、という関係交流人口の増加。

☆ 観光は「住んでよし、訪れてよし」の町づくり＝住民の誇りや愛着心を育み、農業の六次産業化に役立つ。

(4) 京菓子老舗女将のとおきのお話

講演者；田丸 みゆき 氏（創業 300 年 笹屋伊織 女将、

京都観光大使）

講義内容；

☆ ・京菓子は皇室、公家社会の儀式用から神社仏閣のお祭りや供養に使われ 1200 年の歴史

・茶道発祥の地

・最高級原材料の宝庫

☆ 京菓子から日本の美意識を知る

- ・視覚 — 色や形を目で楽しむ
- ・嗅覚 — 香り、奥ゆかしい日本の文化 → 移り香
- ・触覚 — 歯ざわり、舌ざわり
- ・味覚 — 味
- ・聴覚 — 菓銘を聴いて楽しむ

☆ 京の“おもてなし”とは

① お役立ち 京都に来られたお客様は京都のお客様
ケチにならない「利益、得ばかり」は結局は損

- ・情報のケチ — 競合店への問合せ照会は丁寧正直に
- ・能力のケチ — 自分の特技は他人の役に生かす
- ・ご縁のケチ — 他店の良さを積極的に紹介する

② お名前をお呼びする電話で名前を聞き「〇〇様」と応対

③ クレームには、大切な人の家族だと思ってお応えする

- ・クレーム処理など触らぬ神に祟りなしは→X

(5) まとめ

今回の議員研修は、地方創生に係る地域の観光振興、インバウンドの理念・戦略、そして“おもてなし”について各分野で活躍中の講師のレクチャーであった。

人口減・少子高齢化の問題を抱える日本の地方自治体、本町もその一つである。

「大山開山 1300 年」を契機に地方の活性化を目指す本町、参考意見として今回の全講師を招聘すればよいと感じた研修であった。

帰途に、豊岡市長の講演内容に紹介された「城崎温泉」の実態を一目見ようと同行の加藤議員と訪問した。

外国人の多さに驚いた。大山町・ハワイ交流メンバーの一人も新婚旅行で城崎温泉を選んだそうです。

